

沼田町ほろしんの森に

そらち自然学校が オープンします

令和5年4月1日（土）、幌新地区に「そらち自然学校」がオープンします。

平成30年度から取り組んできた本事業のこれまでの経過や、実際に体験できるアクティビティについてご紹介します。

これまでの経過

平成30年度から、町内全域に存在する豊かな自然、観光資源及び歴史的文化財といった地域資源の可能性調査事業「沼田町まるごと自然体験プロジェクト」に取り組んできました。

「沼田町化石体験館」「ほたる学習館・炭鉱資料館」「クラウス15号」といった沼田町の歴史・文化・地質に関わる博物館系の施設、宿泊施設の「ほろしん温泉ほたる館」やキャンプ場など、沼田町の資源の多くは幌新地区に存在することから、幌新地区を「町民自身が自慢したくなる場所」「人材・商品・情報・価値などが集まり、地域資源とともに宝に変える（稼ぐ）場所」にしていくため、その実行組織として「そらち自然学校」の開設を目指して活動してきました。今年度は、地域おこし協力隊の

スタッフ3名が中心となりながら、オープンに向けて、アクティビティの開発やスキルアップに励んできました。

例えば、クラフト作家やアドベンチャーガイド、鳥類や樹木の研究者など、特定の職場を持たない様々な技能を持った人材（ノマドワーカー）を招いてワークショップを開催したり、「森のようちえん」「長靴レンジャー」「森のマルシェ」等の事業を親子向けに実施したり、馬を活用した森の環境整備を進めるなど、コロナ禍で思うように活動できない期間もありましたが、試行錯誤しながら準備を進めてきました。

令和5年4月からは、自然学校のイベント等の実施は運営するNPO法人が行うことになっております。



▲馬を活用した森の環境整備と動物とのふれあい



▲森の材木を使った木工クラフト



▲雨竜川でのSUP（サップ）体験



地域おこし協力隊
大竹 将太 隊員

アクティビティ

沼田町ならではの資源を活用したアクティビティの開発を進めてきました。

沼田町は石狩平野と山間部の際に位置しているため、農用地や里山資源が豊富にあります。根雪も早く、スノーシーズンのアクティビティを他の地域よりも先にスタートできる強みがあります。

また、多雪地帯ならではの水の豊かさがあり、雪と同様にダムや用水路などの利水の技術や歴史も

+++ 体験できるアクティビティ +++

- ・森のようちえん
- ・動物とのふれあい
- ・テントサウナ
- ・SUP（サップ）
- ・木工クラフト
- ・ラフティング
- ・羊毛クラフト
- ・川エビ採り
- ・ネイチャーガイド
- ・樹液採集
- ・焚き火
- ・スノーシュー

など



▲ファンが増加中の「ゆきまちサウナ®」

地域おこし協力隊
笠田 大介 隊員



特筆すべき資源であり、雪や水にふれあうアクティビティには最高の環境です。

6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00	22:00	23:00	
					到 着	オリエン テーシ ョン	昼 食 準 備	昼 食	動物との ふれあ い	自然体験プログラム		夕 食 準 備	夕 食	片 付 け	入 浴	ナイト プログラ ム	就 寝 準 備	睡 眠
起 床	朝 食 準 備	朝 食	片 付 け ・ 清 掃	自然体験プログラム or 木工クラフト			終 了 ・ 解 散											

▲例えば、こんな使い方もできますよ！

自然学校での楽しみ方（活動例）

▲例えば、こんな使い方もできますよ！

自然学校での楽しみ方（活動例）

自然学校への期待

沼田町は、夜高あんどん祭りの開催される時期は町内外からの観光客で町全体が盛り上がりますが、その他の季節に町内外の方々に楽しんでいただける場所がなかなかありませんでした。

そらち自然学校は、化石体験館やほろしん温泉などと連携し、まずは町民のみなさんが改めて幌新地区の魅力を再発見でき、町外の方に夜高あんどん祭りの他にアピールできるものとして、また、町外の方に初めて沼田町に来ていただくきっかけとなるよう、活動を進めていきます。

町民のみなさまのご理解と、ご利用を心よりお待ちしております。



地域おこし協力隊
高橋 芽久 隊員

●このページに関するお問合せ
役場産業創出課

そらち自然学校準備室

（電話351-2155）